

No. 7	平成30年度 「地域子育て活動支援事業」 実施の内容
団 体 名	子育て支援プロジェクト カタリBar
事 業 名	子育て支援プロジェクト カタリBar
実 施 期 間	平成30年6月～平成30年10月
事 業 実 績	<p>●6月28日 会 場：盛岡市上堂児童センター 参加者：8名(女性8名) 参加者にインタビュー形式で「母親になって思ったこと」のテーマで話し合う。</p> <p>●7月23日 会 場：盛岡市仁王活動センター 参加者：8名(男性1名 女性7名) 参加者がワークショップ形式で「親になって思ったこと」のテーマで話し合う。</p> <p>●9月27日 会 場：盛岡市上堂児童センター 参加者：9名(女性9名) 参加者がワークショップ形式で「自分たちの子育て環境を語り合おう」を話し合う。</p> <p>●9月29日 会 場：盛岡市仁王活動センター 参加者：9名(男性8名 女性1名) 参加者がワークショップ形式で「自分たちの子育て環境を語り合おう」を話し合う。</p> <p>●10月20日 会 場：雫石町まちおこしセンターしずく xCAN 参加者：12名(男性5名 女性7名) 2年間の活動を参加者に見せて感想やそのなかから出てきた意見を共有。 後半は「自分たちも幸せと思える子育て」をテーマにワークショップを行う。</p> <p>◆年間4回、ラジオ番組で開催の様子の発信と次回開催の周知を行った。</p> <p>(計画との相違点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場が盛岡市内の予定でしたが雫石町からお声がかかり、雫石でも開催。 ・子育てアプリを企画運営されている方と知り合い、アプリでの周知も開催。
実 施 効 果 自 己 評 価	<ul style="list-style-type: none"> ・2年目ということもあり昨年から参加して下さる父親・母親もいた。 ・場づくりやファシリテーターも慣れてきたので時間内に終わることができ、内容も充実することで参加者からの満足度も昨年より高かった。 ・活動に興味を持った雫石地域おこし協力隊からの要望で雫石での開催が出来き、活動に広がりが出てきた。 ・今年のゴールを「父親母親合同」としており、それを意識した活動はできた。開催してみて多くの気づきと改善点はあったが双方から満足度の高い評価は得た。 ・雫石からの要望があり雫石で開催したが地域間の交流は地域に子育て支援や環境をリアルに知ることが出来とても学びになった。 ・継続を望む声も来年以降どう活かしていくかを考える材料になった。 ・参加人数は概ねクリアしたが10月20日開催は雫石ということもあり苦戦した。